



# 双塔

カトリック新潟教会

2022年12月  
No. 415

## 新しいミサ式次第がはじまりました

助任司祭 岡 秀 太

2022年12月になりました。わたしたちは、待降節の歩みの中で主の御降誕を準備しています。典礼では、待降節からすでに新年度へと切り替わっていますので、わたしたちは一足早く新年を迎えているといえます。この原稿を書いているときはまだ実施前ですが、ご承知の通り、日本の教会では、典礼歴が年間から待降節へと切り替わる2022年11月27日から、新しく改定されたミサ式文を用いて感謝の祭儀（ミサ）を捧げています。いかがでしょうか？みなさんは会衆用の冊紙を持ち、忙しくページをめくりながら、ミサに参加されているのではないのでしょうか？司祭もおそらく緊張しながらミサを捧げていると思います。

今回の式文の変更は、現行のローマ規範版にあわせるためのものです。新しいミサ式次第は、ローマ規範版に忠実であることという原則にのっとり、できるだけ忠実に日本語に翻訳することを目指しています。そうすることで、わたしたちが、より深く世界の教会と一つに結ばれるためです。この改定のために、長期間にわたり、日本の司教団をはじめ、多くの識者の方々の並々ならぬご尽力があったとお聞きしています。

ローマに規範版に忠実にといいると何か、バチカン中心主義と勘違いされるかもしれませんが、ミサは本来、御父にささげられるキリストの唯一の「いけにえ」ですので、世界の教会が心と声を思い一つするということが大切なことです。他方、それぞれの文化や言葉も大切にしなければなりません。今回の翻訳においてもそれぞれの文化や風習に関する適応は残されるよう配慮されています。

規範版を日本語に翻訳することは非常に困難な作業だったようです。まず第一に教皇庁の中に、日本語の翻訳のよしあしを判断できるほど理解している高位聖職者が果たしているのかという問題です。その点、交渉にあたった司教様は本当に苦労されたとのこと。さらに今回の改定も完全というわけではなく、よりよい典礼を求めてゆく過程の一作業に過ぎません。修正すべきところも出てくるでしょうし、いろいろな方面から苦情が来るとも予想されますので大変だと思います。

ところで、わたしたちが忘れてはならない大切なことがあります。それは言葉や表現は変わりますがミサの本質は何一つ変わらないということです。これを忘れずに理解しておく必要があります。でなければ、例えば「ラテン語のトリエント・ミサが、日本語のミサに比べてお恵みが大きいのではないか？」というようなあやまりに陥ります。この点、基本的なことですが本当に重要です。以下の点に注意してください。

- ・わたしたちはミサを通して、ただ一度きりの主の十字架にいけにえを記念します。
- ・ミサの交わりの中ですべてのために祈り、隣人になることができます。
- ・復活の主イエスと秘跡を通して本当に出会い、人間に向けられた神の愛、いたわりを体験します。
- ・社会、家庭、人々の中に派遣されて行きます。そして主はいつも、わたしたちと痛み、苦しみ、そして何より喜びをわかちあって下さいます。

わたしはこの新しいミサ式次第は大きな恵みだと思います。みなさん！ミサを深く理解できるよう、聖霊の導きを願い、まごころをもって参加しましょう。この大きな恵みを通してわたしたちの神への愛が深められますように。より強く、隣人に開かれ、一つに結ばれた共同体となれますように。そしてわたしたちひとりひとりが復活の主と出会えますように。こころから祈りたいと思います。

## インフォメーション!

★各勉強会、講座に参加される場合は必ずマスクを着用してご参加ください

### ●聖書勉強会

日時 毎週水曜日 午前10時～ 会場 カトリックセンター研究室 指導 ラウール神父

### ●はじめて教会を訪れる人のための聖書勉強会

ラウール神父にご相談ください。

### ●信仰養成講座「知ってるつもり!?!」

毎月第二土曜日（予定表参照） 会場 カトリックセンター研究室 指導 ラウール神父

### ●月曜会（秋田の聖母を通して祈る会）（野村）

成井司教のミサとロザリオの祈り（どなたでも、ミサのみ参加も可）

今後の予定 12月12日(月)

時間 午前11時～ 指導 成井司教 会場 新潟教会聖堂

主日のミサと同様、コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いいたします。

### ●コロナ禍での教会の対応について

ミサ後、出口付近でお話されますと、混雑からの密集状態を招きます。お話される場合は、聖堂を出た後にお願いします。

ミサ中、聖歌は、聖歌隊のみ歌います。座席の間隔はいままで通り開けて下さい。

### ●新しいミサの式次第

待降節の第一主日からミサの式次第が変わりました。新しいミサのしおりを使うことが勧められます。しおりは、売店で取り扱っています。ご自分に合うものを選んでご用意ください。

### ●新潟カトリック女性の会より

「フードバンクにいがた」支援に際しては沢山のご協力を有難うございました。新潟教会からは食品 211 点、日用品 144 点が集まり、他の教会の分と合わせ 10 月 19 日にお渡しできました。詳細は、談話室に掲示しますのでご覧ください。

## そよかせ便り

### ●新潟教区信徒大会 10月23日 zoom 会場：センター2F

10月23日(日)第21回カトリック新潟教区信徒大会が長岡教会を主会場として開催された。他の地区はZoomによる参加となり、新潟教会もセンター2階ホールを会場として参加した。成井司教様の自己紹介では、神学生時代の写真が公開され、若いロレンゾ神父様、菊地大司教様のお姿に参加者から驚きの声が上がった、テーマ「新潟教区を繋ぐ 次世代に向けて」として、司教様と信徒3名との座談会方式で対話も行われた。開催地の長岡教会の紹介では、建物は福住教会・表町教会の良い所取りで建てられたと紹介された。青年の活動紹介では、教区の青年たちと、ベトナムの青年たちとダンスの様子、教区信徒大会に向けて、十字架リレーなどの動画も公開された。

新潟地区の紹介として、新潟教会も30秒程度で紹介を行った。次は3年後、山形地区で開催が決定されている。



## 2022年12月の予定

※予定は随時変更になる可能性があります。ご了承ください。

日	主日、祭日、祝日、祈願日等、教会の行事
2日(金)	・ミサ 10:00 (初金)
3日(土)	<b>聖フランシスコ・ザビエル司祭 (祝)</b> 日本宣教の保護者 ・待降節黙想会 (15:00～ 黙想会后ゆるしの秘跡)
4日(日)	<b>待降節第2主日 宣教地召命促進の日 (献金)</b> ・待降節黙想会 (9:00～) ミサ後ゆるしの秘跡 ・小教区評議会 (9:30 ミサ後) ・英語ミサ (12:00) ・センター&外のトイレ清掃 (英語ミサ後)
8日(木)	<b>無原罪の聖マリア (祭)</b>
10日(土)	・信仰養成講座「知ってるつもり!？」 (10:00 研究室)
11日(日)	<b>待降節第3主日</b> ・総務部会 (9:30 ミサ後 研究室)
18日(日)	<b>待降節第4主日</b> ・広報部会 (9:30 ミサ後) ・聖堂クリスマス前の大掃除、センター&外のトイレ清掃 (9:30 ミサ後)
24日(土)	<b>主の降誕夜半ミサ (20:00～)</b>
25日(日)	<b>主の降誕 (祭)</b> ・教会維持費の整理 (9:30 ミサ後 事務室) ・国際協力部会 (9:30 ミサ後 研究室)
26日(月)	<b>聖ステファノ殉教者 (祝)</b>
27日(火)	<b>聖ヨハネ使徒福音記者 (祝)</b>
28日(水)	<b>幼子殉教者 (祝)</b>
30日(金)	<b>聖家族 (祝)</b>

※「教会の行事」が変更される場合は、日曜日毎に発行の「お知らせ」などでお伝えします。

※ ミサ時間：主日日曜日 (7:00 9:30) 英語ミサ (第1日曜日 12:00)

週日 (7:00、金曜日のみ 10:00)

